

〈事業報告書〉

I. 理事会及び評議員会

1. 理事会及び評議員会が次のように開催され、下記議事について承認可決された。

① 第1回通常理事会

日時	平成29年5月15日 午前12時30分	
場所	福岡市中央区平尾3丁目16番17号 本部役員室	
議事	第1号議案	平成28年度事業報告並びに決算承認の件
	第2号議案	運用財産一部取崩の件
	第3号議案	定期提出書類承認の件
	第4号議案	定時評議員会の日時及び場所並びに目的である 事項等の承認の件
報告事項	代表理事及び業務執行理事の執行状況報告	

② 定時評議員会

日時	平成29年5月30日 午後12時30分	
場所	福岡市中央区平尾3丁目16番17号 本部役員室	
議事	第1号議案	平成28年度事業報告並びに決算承認の件

⑥ 第2回通常理事会

日時	平成30年3月28日 午後12時30分	
場所	福岡市中央区平尾3丁目16番17号 本部役員室	
議事	第1号議案	平成30年度事業計画並びに予算案承認の件
	第2号議案	平成30年度中における運用財産一部取崩の件
	第3号議案	印章取扱規程制定の承認の件

II. 事業報告

1. 霊園事業（公1）

墓地永代貸付基数の増加により、次のとおりの実績となった。

予算 66,790,000円 実績 72,780,755円（永代使用料・管理料・その他収入を含む）

（1）墓地、永代供養墓の提供

墓地永代貸付基数は、次のとおり。

	平成29年度予算(基)	平成29年度実績(基)	差異(基)
(福岡)規格墓地	20	21	1
自由墓地	3	3	0
(熊本)規格墓地	4	6	2
自由墓地	3	8	5
総計	30	38	8

なお、永代供養墓における納骨壇の貸付数は13壇の実績となった。

（2）墓地の管理

①霊園事務

墓地利用者等に対する公共的サービスとして、埋蔵・納骨・名義変更並びに使用許可書発行等の手続きを行った。

②霊園の維持、整備

霊園内の清掃、樹木芝生の手入れ、除草、緑地及び各施設の維持管理を行い、霊園内の環境美化の向上並びに緑化整備に努めた。

・墓地区画の設置

現在の社会のニーズに対応するため、福岡中央霊園において、下記区画の墓地を新設した。

→ 福岡中央霊園 規格墓地1㎡（新地上式完成墓地） 11基
同霊園 規格墓地1.8㎡（新地上式完成墓地） 8基

・福岡中央霊園内の道路白線が長年の日光と雨水により劣化し、薄く途切れている状態であったため、白線の引き直し工事を実施した。

・同霊園内の自由墓地9N、6N区画の参道と墓所間の側溝に蓋がなかったため、蓋設置工事を行った。

（3）合同供養の実施

お盆並びに春の彼岸に合同供養を実施した。

また、墓地利用者が祭祀を行うために礼拝堂を貸与した。

2. 墓石（墓地）関連事業及び祭祀用品の販売事業（収1）

予算 29,640,000円 実績 36,517,670円

当期における収益事業等は、墓石料収入（墓石販売等の収入）、雑収入（祭祀用品の販売等の収入、墓地関連業務の収入）等の収入が、36,517,670円と前期に比べて4,873千円程増加した。

墓石関連事業が好調であったこともさることながら、利用者から墓地整備に係る業務を有料で当社が受託することとなり、当該業務の収入が大幅に増加した。

3. 代行サービス事業（収2）

予算 360,000円 実績 350,538円

ほとんど予算通りの収入を受託することができているが、当該業務を始めてまだ日が浅いため、大きな収入とはなっていない。当期は96件（前期：88件）受注した。

4. 法要式・納骨式事業（収3）

予算 100,000円 実績 6,318円

当期はほとんど受託することができなかった。収益事業2と同様に、当該業務を始めてまだ日が浅いため、ほとんど受注がないという状況。

Ⅲ. その他

（1）広報

引き続きホームページを充実し、情報公開を行うことにより利用者への情報提供に努めた。また、広告方法の検討を行い、より魅力的な霊園をアピールした。

（2）運営財源の確保

運営財源を確保するために、安定的な果実が得られる金融商品を検討し、運用を行った。

（3）福利厚生

福利厚生については、職員の健康診断を実施した。

Ⅳ. 平成30年度事業計画

平成30年度事業計画については、前年と変わらず緊縮型の予算とした。

平成29年度分の事業報告の附属明細書

平成29年度の事業報告の内容を補足するような重要事項は、特にございませぬ。

以 上